

◇◇◇〔情報等の交換に係る協力活動〕◇◇◇

○協定加盟事業所の施設見学会（作業環境視察）

〔開催日時〕 平成25年 2月 5日（火） 13時30分～15時50分

〔見学施設〕 原子燃料工業(株) 東海事業所

〔参加者〕 40名（東海ノア協定事業所からは 11名／5事業所）

「緊急被ばく医療関連情報連絡会」が平成24年度活動の一環として開催する原子力事業所見学会（作業環境視察）について、茨城県保健福祉部より東海ノア協定事務局へ開催のご案内をいただいたことから、東海ノア協定に基づく「情報等の交換に係る協力活動」の一環として、加盟事業所の参加者を募り連絡会に同行する形で原子力事業所見学会を開催しました。

〔見学会の概要〕

見学会は、会議室において原子燃料工業東海事業所の概要について、パンフ、ビデオによる概略説明を受けた後、製造工場へ移動し、ウラン燃料の成型、ペレットの焼結等を行う第一管理区域と燃料体組立、検査等を行う第二管区域内を、参加者が4班に分かれて見学しました。

見学の際には、案内者から圧巻の光景として紹介された「グリーンペレットを焼き固める工程で焼結炉から排出されたばかりのペレットが燃えている光景」を見ることはできませんでしたが、ウラン粉末から燃料集合体までの製造工程及び完成品の保管庫、搬出用コンテナ（A型キャスク）等、事業所の一連の流れを確認することができた見学会でした。



現場見学前の概要説明の様子

以上